

丹波市議会だより

たんばりんぐ

令和7年

4

No.81

TAMBA CITY

6月 9月

3月 12月

定例会は
年4回

～話そう！創ろう！私たちのまち～

議員とあなたの

意見交換会

5/12 月 ▶ 5/16 金

午後7時00分～

ただし、市民プラザは

午前10時30分～

(いずれも2時間程度)

市内7会場
どこでも
OK!

どなたでも
大歓迎!

事前申込
不要

途中退出
OK!

参加費
無料

丹波を愛するあなたのご参加をお待ちしています。
詳しくは18ページをチェック!



たんばりんぐ

CONTENTS

P2 3月議会の見どころ!

P7 議員の新年度注目事業

P10 ギロンの論点

P11 議案の審議結果

P12 ココが聞きたい! 一般質問

P18 市民のみなさんとの意見交換会

Open!

Budget

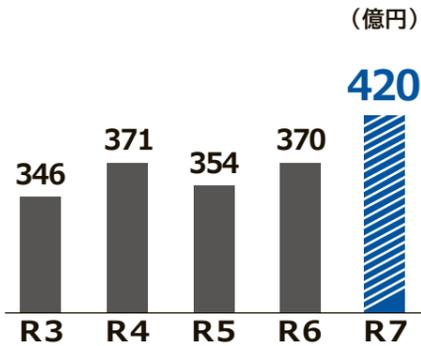
01 新年度予算審議・審査

市が提案した令和7年度予算案を議会は委員会に付託し、審査しました。

議長を除く全議員が多様な視点から質疑し、全5日間の日程で審査を行いました。3月定例会の最終日には新年度予算の採決をしました。

今後は予算が適切に執行されているかも含め、議会でチェックしていきます。

一般会計予算の推移



ココが

3月 議会の 見どころ！

第3次総合計画の目標に基づく主な事業の提案

市から令和7年度に行う事業の予算が提案されました。

第3次総合計画まちづくりの8つの目標

- 1 【こども政策】楽しむ心がのびのびと育つまち
- 2 【活躍政策】多様な個性が創るまち
- 3 【安全・安心政策】みんなでのちを守るまち
- 4 【健康福祉政策】すこやかでしあわせに生きるまち
- 5 【産業政策】産業がつながり活力があるまち
- 6 【くらしの基盤政策】便利で快適に暮らせるまち
- 7 【環境政策】自然と生きる環境にやさしいまち
- 8 【行財政政策】市民に開かれた行政を推進するまち

予算ガイド



主な

新しい事業 33 事業
 拡充する事業 13 事業

Interpellation

02 会派代表質問



年に1度、会派の代表が登壇し、市長や教育長へ質問を投げかけます。一般質問と異なり、市政の運営方針や主要課題などについて質問するための大切な仕組みです。

今回は5つの会派から10の質問がなされ、市の考え方を問いただきました。

会派

日本共産党議員団
 公明党
 無所属の会
 丹・まごころ
 丹新会



詳細は12～13ページをチェック！

Speech

03 施政方針・

教育方針

市長、教育長から令和7年度の市の行政や教育の進め方を示した施政方針、教育方針が表明されました。

施政方針

「1期目の経験と実績を2期目の推進力に変え、さらに力強く踏み出す年度にしたいと考えております。」

教育方針

「第2次丹波市教育振興基本計画のもとですすめてきた取組をさらに発展させ、すべての人がしあわせになれる丹波市の教育をめざします。」

施政方針



教育方針



スポーツピアいちじま児童公園に インクルーシブ遊具を設置



スポーツピアいちじまの児童公園に障がいがある子もない子も、みんなが一緒になって楽しむことができるインクルーシブ遊具を設置する提案がされました。

問 利用者などの要望を聞いてインクルーシブ遊具になったのか。

答 現状の公園機能を下げずに障がいがある方や幼児が利用できるように市の判断でインクルーシブ遊具を設置することにしました。

問 将来、車椅子の移動や多目的トイレの設置、駐車スペースの位置などインクルーシブ公園として周辺を改善する必要があるのではないか。

答 将来、スポーツピアいちじま全体を再整備する機会があれば検討します。

取組の成果に注目！ 高校魅力化支援事業

「高校魅力化支援事業」を市内3校の県立高等学校で実施し、高等学校のさらなる魅力化を支援する提案がありました。

- ・氷上高等学校……生徒が考案するお弁当メニューの開発など、アイデアをいかした企画を支援
- ・氷上西高等学校……eスポーツ部を中心とした地域との協働による人づくり・まちづくりを支援（継続）
- ・柏原高等学校……学校での探究的学習と連携。生徒の興味関心をさらに深め、裾野を広げる支援（継続）

新規

問 今後、支援を継続していくのであれば、取組の成果をしっかりと示す必要があるのではないか。

答 市内に高校を存続させるということが最重要の目的です。まずは、現在の取組状況について、中学生や保護者、地域の方々にしっかりと情報発信することが大事だと考えています。その上で、取組の評価の参考として、在校生へのアンケート調査などの実施を今後、検討していきたいと考えています。

問 3校の予算額に大きな差があるのはどうしてなのか。

答 3校の金額差については、必要な事業とその経費を算出し、それぞれの学校と協議をして積算した結果、予算額に差が生じています。3校を比較しての議論はしていませんが、それぞれの学校に理解はいただいています。

問 県立高校への支援なので、県からの補助はないのか。

答 同様の取組の中で、県の補助はありません。推進協議会を中心に、県ではできないことで市と地域、学校が協力してやっていけるものを行っています。



「ギインの視点」で 新年度予算をピックアップ！

「小規模農家等グループ支援事業」は 対象農家の支援につながるのか



3名以上の農家により構成され、水稻作付面積がグループの人数×30aを上回る条件を満たすと、トラクター・田植機・コンバイン・水田用除草機の購入費用について補助率1/4で35~100万円を助成する制度が提案されました。

問 助成の回数に制限はあるのか。

答 トラクター・田植機・コンバイン・水田用除草機のそれぞれについて助成を受けることが可能です。ただし申請は年1回までで、助成となる機械は1種類のみです。同一の機械の申請であっても法定耐用年数を超えていれば、再度助成を受けることができます。

問 対象となる農家の定義は。

答 作付計画書を提出されている農家が対象になります。農業経営面積も作付計画書で確認します。グループのメンバーに女性を含むと上限額が増加しますが、当該女性が作付計画を提出されている必要があります。

みのり 「農の学校」の検証委員会の設置

学校設置から6年が過ぎました。これまでの取組成果や学校運営を見直し、これからの学校の在り方を方向付けるため、検証委員会を設けて検証を開始する提案が出されました。



問 具体的にはどのような検証を行うのか。

答 新規就農希望者のニーズの把握や修了生の就農状況と課題の把握、類似の研修施設の比較による優位性や改善点の抽出をし、現状分析と課題整理を行います。

問 検証委員会の構成と方向性はどのようなのか。

答 検証委員会については関係行政機関、学校運営者、農業委員会、外部有識者、農業者団体、市民による10名以内の構成を予定しています。就農に必要な有機農業のスキルを幅広く学んでいただくためにも、検証の中で意見を収集しながら進めていきます。

議員が注目する 新年度事業

議員の視点

3月定例会では令和7年度予算について慎重に審議しました。今回は、新年度事業の中で各議員が特に注目した事業とその事業を選んだ理由についてご紹介します。

 <small>すはら やよい</small> <small>須原 弥生</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 重症心身障がい者等生活介護事業所等機能強化補助金・運営支援補助金 ● 女性がいきいきと活躍できる地域づくり応援事業 <p>重症心身障がい者等の方が市内でのデイサービスを利用できる事業所が創設されることを期待したい。女性が活躍できる地域づくりは今後の重要な視点と感じている。</p>
 <small>とくら ひろし</small> <small>十倉 浩</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校魅力化支援事業 ● 仕事と家庭の両立支援 <p>未来を切り開く“次代の人材”の育成とともに、学校を核とした創造豊かなまちづくりが必要だ。ワーク・ライフ・バランスの実現へ向け、新たな「働き方」に期待する。</p>
 <small>おおた いっせい</small> <small>太田 一誠</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 旧丹波少年自然の家再整備事業 ● 公共施設に再生可能エネルギー電力導入 <p>子どもや大人が自然を楽しみ、賑わう市全体の憩いの場となる事を期待する。／非化石証活用の事業導入が将来、市の自立に向けた地産地消エネルギーにつながる事を期待する。</p>
 <small>おおがき としあき</small> <small>大垣 利明</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 旧丹波少年自然の家再整備事業 ● 市島複合施設開設 <p>丹波市北部の玄関口に接しており、協力企業としっかり連携をとって推進していただきたい。／市島地域の新たな拠点です。スポーツに留まらず、多目的なイベント等の定期開催。</p>
 <small>たかはし まみ</small> <small>高橋 まみ</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性デジタル人材育成事業 ● 観光振興施策の展開 <p>女性起業へのスタートアップを5段階に分け支援していく1段階目の事業。ステップアップの成果を含めて期待したい。／丹波の伝統、食の文化を国内外の観光客に向けて発信。</p>

「学校給食無償化」の対象範囲を拡大できないか

令和7年度から市内の中学校と準要保護世帯の小学生を対象に、学校給食費の無償化が提案されました。

問 小学生全員が無償化対象にならなかった理由は。

答 小学生全員の無償化のためには、約1.2億円の追加の財源が必要です。財政負担の影響を考慮し、まずは保護者の負担の大きい中学生から実施することにしました。今後の財政状況や国の動向も注視し検討していきます。

問 不登校児童・生徒や市外私立学校に通う生徒は対象にならないのか。

答 今回の無償化は市が提供している給食が対象になります。市が提供していない給食は無償化の対象にはなりません。

問 中学生の学校給食における質と量は十分なのか。

答 全国的な平均値を示した学校給食摂取基準は下回っていますが、残食も考慮したエネルギー量としており、県内平均値以上の状況で、エネルギー摂取量が不足しているとは考えておりません。引き続き、献立のバランスを確保し、適正な栄養価を提供できるよう取り組んでまいります。



学校図書館が魅力ある居場所となるのか

子ども提案による学校図書館をリニューアルする「こどもが描く学校図書館づくり」支援事業が提案されました。

問 各学校でのプロジェクトチームとは、どのような組織を考えているのか。また、学校司書を導入する予定なのか。

答 各学校の状況に応じて、教諭・子ども・保護者の代表者・読者サポーター・読み聞かせグループなどの多様な人材の参加を予定しております。学校司書ではありませんが、市内各学校には司書教諭が在籍しており、プロジェクトチームの一員として参加を考えております。



問 プロジェクトチームの主体をどのように考えているのか。

答 各学校で代表者を選び、大人、子どもが参加できる仕組みを考えています。学校図書館に関しては、学校業務の一つであることから主体は学校であると考えています。

問 子どもたちの関わりはどのように進める考えなのか。

答 すべての子どもが意見表明する機会をもち、子どもの代表者をプロジェクトチームに招待して意見を聞くなど、子どもと大人が対話をする中でよりよい案を出していく予定で考えています。

 <p>あだち よしまさ 足立 嘉正</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼児教育・保育充実補助金 ● 特別支援保育事業補助金 <p>安心して丹波市で子どもを産み育てる子育て支援策の充実は、重点課題である。幼児教育・保育の充実により待機児童のない丹波市のこども政策、子育て支援に期待する。</p>
 <p>いえた ゆうき 家田 優樹</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「こどもが描く学校図書館づくり」支援事業 ● 小・中学校の防犯パトロール車に電気自動車導入 <p>学校図書への予算化は進歩だが、事業内容が学校任せで不安が残る。／電気自動車へ高い予算を付ける余裕が丹波市にはあるのか。</p>
 <p>ひろた まゆみ 広田 まゆみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性・若者への起業支援 ● 観光振興施策の展開 <p>「起業するなら丹波市で」と言われるほどに、女性や若者が自己実現できる市に。／大阪・関西万博を機に、誘客促進・情報発信を充実し、観光を基幹産業にする取組を。</p>
 <p>ひがしさが のりお 東坂 範雄</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「たんば恐竜博物館」リニューアルオープン ● 公共施設に再生可能エネルギー電力導入 <p>山南町地域の過疎指定からの脱却の一助になればとの思いで選んだ。恐竜が関係人口増大に繋がり、地元企業によるバイオマス発電電力の地産地消が拡大されることを期待する。</p>
 <p>おshima けいこ 大嶋 恵子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツピアいちじま児童公園遊具設置 ● 女性がいいきと活躍できる地域づくり応援事業 <p>障がいのある子ども、ない子どもが理解を深め、支えあい楽しく遊ぶインクルーシブ遊具を設置すべき／女性に対する無意識の思い込みをなくし、住民自治活動の参画につなげたい。</p>

議会の記録

■ 新年度予算の議案数

11 議案

(一般会計と10の特別会計)

■ 新年度予算審査に要した日数

5 日間

(3月14日・17日・19日・24日・25日)

時間

約 16 時間

(休憩時間を除く会議の合計時間数)

 <p>まえだ やすき 前田 安城</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「こどもが描く学校図書館づくり」支援事業 ● 路線バス運行実証実験の実施 <p>学校だけでなく地域や保護者と共に、本の選定、空間装飾や備品、人選等、各プロジェクトチームに任せ独自性を出しやすい内容／通学、地域交通手段の確保に向けた取組</p>
 <p>おがわ しゅうさく 小川 庄策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 配偶者出産休暇・男性の育児目的休暇取得奨励金の拡充 <p>女性が働き続けられる労働環境の改善を図るため、妊婦健診の休暇取得やこどもの看護休暇取得支援に加え、男性の育児休暇等の支援拡充に取り組む市内事業者に奨励金を交付。</p>
 <p>おくむら まさゆき 奥村 正行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「農の学校」の今後に向けた検証委員会の設置 <p>開校から6年が経過し、修了生の研修成果、学校運営や修了生が農業者として丹波市に定住されている人数などの検証はこれまで多額の予算投入をしている以上、必要である。</p>
 <p>ほそみ あきふみ 細見 昭文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校魅力化支援事業 ● 高齢者補聴器購入費の助成 <p>市内すべての県立高等学校で、さらなる特色ある魅力化の取組を支援する。／加齢による聴力機能の低下で、日常生活に支障がある高齢者に、補聴器購入を助成する。</p>
 <p>にしもと よしひろ 西本 嘉宏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校給食無償化 ● 小規模農家等グループ支援事業 <p>保護者の負担を軽減するため、中学校及び援助が必要な小学生の学校給食の無償化を行う。／小規模農業グループの共同利用による、水稻栽培に用いる農業機械購入の一部を助成。</p>
 <p>さかい こうじ 酒井 浩二</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 高機能消防指令センター再整備 ● 小規模農家等グループ支援事業 <p>24時間365日、安定した消防指令体制を維持し引き続き市民の安全・安心を確保するため、運用開始から10年を経過し老朽化が進んだ機器を最新式に整備する事業である。</p>
 <p>よしづみ つよし 吉積 毅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 庁舎基金・クリーンセンター基金の基金積立 ● 小・中学校の防犯パトロール車に電気自動車導入 <p>大型建設事業に伴い最大規模の予算になっている。計画的な基金積立は当初予算計上すべきだ。ゼロカーボンシティの実現は重要だが市民に関わる効果的な施策取組を望む。</p>

こどもの権利に関する条例は 議会からの提言が反映されたか

この度、こどもの権利に関する条例の提案がありました。この条例については、議会としてもこどもの権利に関する理念条例調査研究特別委員会を設置し、調査研究を行い、令和5年12月に報告書として市に提言しました。



報告書の
全文



たんぱりんぐ
76号 P.4

問 提言では、こどもの権利を尊重するためには大人の権利が尊重されるべきと考えてきたが、今回その部分はどこに反映されているのか。

答 全体の趣旨に配慮し、こどもの権利に関するものであることから大人に関する記述は削除しました。市では、こどもの権利を入口に、すべての人が安心して生きることができる社会の実現につなげてまいります。

問 家庭や地域・学校や企業などすべての環境・社会において正しく理解されるために、どのように普及・啓発活動を行うのか。

答 部局横断的に様々な場所・場面で継続的に行っていく必要があります。具体的には、条例の逐条解説やリーフレットの作成を行います。小中学校を含む学習会や出前講座の開催のほか、自治協議会などの各団体や事業所向けの啓発を考えております。

第4次丹波市行政改革プランの策定をチェック

令和7年度から10年間の丹波市の効率的・効果的な行政運営の方向を定める第4次行政改革プランが審議されました。今回のプランは①様々な主体との連携・協働、②健全な行財政の確立、③最適化を見据えた公共施設マネジメントの確立、④働きがいのある職場と人材育成の4つの基本方針から構成されています。

問 これまでと今回策定の行政改革プランとの大きな違いは。

答 平成17年から行ってきた第1～3次行政改革では、大きな削減効果をあげてきました。ただ、削減効果は徐々に低くなる傾向にあります。第4次行政改革プランではこれまで進めてきた削減と並行して、メリハリのある事業により市民・職員の満足度向上を目指す点が従来の行政改革プランとの違いです。

問 市民・職員の満足度の把握方法は。また、その結果をどのように反映させるのか。

答 市民満足度はウェルビーイング調査に加え、業務指標や行政評価の外部評価も活用し把握に努めます。職員の満足度は、アンケートにて把握します。5年目の中間評価のほか、3年目、8年目にも進捗確認を適宜行っていきます。DX化の進展により、変化の激しい時代ですが、満足度等の指標はこれぐらいの間隔で見るのが妥当と考えています。

② ウェルビーイング：身体的、精神的、社会的に満たされ、良好な状態であること。

② DX（デジタルトランスフォーメーション）：デジタル技術を活用して、業務プロセスの効率化を図る取組

全員賛成で可決・承認・採択した議案

3月定例会

議案	議案
○ 人権擁護委員の候補者の推薦 後藤 英之氏・大槻 秀美氏 芦田 恒男氏・清水 佳代子氏	○ 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
○ 一般会計	○ 市立ゆりやまスカイパーク条例
○ 国民健康保険特別会計直診勘定	○ 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例
○ 介護保険特別会計保険事業勘定	○ 市職員の特殊勤務手当支給条例
○ 訪問看護ステーション特別会計	○ 市職員等の旅費に関する条例
○ 地方卸売市場特別会計	○ 市立青垣パラグライダー練習場施設条例
○ 駐車場特別会計	○ 消防団条例
○ 看護専門学校特別会計	○ 消防団員等公務災害補償条例
○ 水道事業会計	○ 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例
○ 下水道事業会計	○ 市立子育て学習センター条例
○ 一般会計（第10号）	○ 市立公園条例
○ 国民健康保険特別会計直診勘定（第3号）	○ 水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
○ 介護保険特別会計保険事業勘定（第4号）	○ 市立丹波電化石工房条例
○ 訪問看護ステーション特別会計（第3号）	○ GIGAスクールタブレット端末購入
○ 地方卸売市場特別会計（第3号）	○ 市島複合施設（仮称）建築工事（建築）
○ 駐車場特別会計（第2号）	○ 市島複合施設（仮称）建築工事（電気設備）
○ 後期高齢者医療特別会計（第2号）	○ 過疎地域持続的発展計画の変更
○ 看護専門学校特別会計（第4号）	○ 阿草辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の変更
○ 下水道事業会計（第3号）	○ 訴訟上の和解
○ 特別職の職員で常勤の職員の給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例	○ 市立新道貝農村公園の廃止 特
○ 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○ 市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例の制定
○ こどもの権利に関する条例	
○ 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	

議案の審議結果



賛否が分かれた議案と審議結果

議案	結果	賛成	反対	須原 弥生	十倉 浩	太田 一誠	大垣 利明	高橋 まみ	前田 安城	小川 庄策	奥村 正行	細見 昭文	西本 嘉宏	酒井 浩二	吉積 毅	足立 嘉正	家田 優樹	広田 まゆみ	東坂 範雄	大嶋 恵子	谷水 雄一	
当初予算 国民健康保険特別会計事業勘定	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
後期高齢者医療特別会計	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
予補算 国民健康保険特別会計事業勘定（第3号）	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
条例改正 生涯学習基本計画審議会設置条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
国民健康保険税条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
その他 第4次丹波市行政改革プランの策定	原案可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

※ ○は賛成、●は反対、■は賛成・反対討論を行った議員。
 ※ 議長は議事進行を行うため、特別多数議決を除き原則として採決には加わりません。賛否同数の場合のみ議長は裁決を行います。
 ※ 特別多数議決 **特**：重要な公の施設の廃止など、特に重要な議案については3分の2以上の賛成を必要とし、議長も採決に加わります。



審議結果

3月定例会
新年度予算
新年度予算
新年度予算
ギロンの論点
審議結果
ココが聞きたい！
一般質問
ココが聞きたい！
一般質問
お知らせ
お知らせ
意見交換会

ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる重要な機会です。私たちの生活に関わることについて質問や提言を行いました。会派代表質問は3月定例会のみ行われます。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

制限時間は60分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め60分です。

ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。また、傍聴者には、質問要旨をお渡ししています。

今回は
5会派の会派代表質問と
9人の一般質問が
行われました！



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。

[検索ワード] 丹波市議会インターネット中継

丹新会



高齢者の生涯学習をどう進めていくのか

自主性を育めるような取組や支援を進めてまいります



問

生涯学習活動の振興を促す地域高年齢者学級連絡会に対する伴走支援をどのように考えられているのか。

答

連絡協議会は定期的に開催しております。それぞれが団体をお持ちの知識やノウハウを生かす運営方法の協議といった議論には至っていない部分もありませんので、今後このような観点も踏まえ、連絡会の運営を進めたいと考えています。

問

庁舎基金の積立は、費用比較、方向性について検討を始め、算出します。7年度は決算剰余金の状況を見ながら検討します。

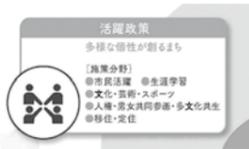
答

クリーンセンター基金の積立は、建設したメーカーと費用について協議しており、今後、財政局と協議しながら計画的に実施していきます。

基金積立を予算計上すべきでは

問

令和7年度に庁舎の検討が始まる。クリーンセンターの大規模改修予定も近づいている。なぜ当初予算で計上しないのか。



活躍政策にある生涯学習（第3次丹波市総合計画施策体系より）

庁舎基金：庁舎整備事業基金
クリーンセンター基金：一般廃棄物処理施設整備事業基金

日本共産党議員団



アフタースクール指導員の格差是正を

給与等に差があり、市として、給与・賞与等の差の解消を進めます



問

別の事業者へ委託されている柏原地域と一本化され、新たに委託する地域の指導員との給与等に差があるのか。差がある場合、どう対応されるのか。

答

現状は、給与等の支払額に差があります。受託業者において、完全に解消することは困難なため、市として給与・賞与等の差の解消を進めます。

小学校の統廃合について

問

統廃合協議を「複式学級」数を基準にしているが、「複式」の何が問題か。「切磋琢磨」など強調し、統合へ「誘導」している

答

現状で需要量を十分満たしており建設は基本的にありません。

問

船城校区の元県住地の改築について

答

現状で需要量を十分満たしており建設は基本的にありません。

公明党



地域計画策定後の取組は

計画を実現するために積極的に関わっていきたくと考えています



問

10年後の農地利用を考えた地域計画とスマート農業の今後の取組は。また、農地のマッチングや販路確保、相談等を担う中間的組織を構築できないか。

答

地域計画は約4割の地域で策定できている。引き続き新規作成や見直しも含め、計画の実現のために地域に入り関わっていきます。スマート農業の推進は農業形態も様々であるため、まずは大規模農業者を中心に講習会等を検討します。農業部門で中間管理的な組織は考えていませんが、関係機関が各々役割を担い、農業振興を図ります。

無所属の会



学校給食の無償化は、すべての中学生に！

子育て支援策として、学校給食を提供する全ての中学生が対象です



問

全ての中学生への支援策として、学校に通いづらい中学生にも同等の支援が必要ではないか。

答

市内の中学校に通われている中学生について、市が学校給食を直接提供していませんので、無償化の対象とはなりません。現時点では同等の支援については考えておりません。

問

他市においては、教育長の熱い思いから、新たな居場所づくりへの好事例もあります。教育長の思いを実現してみませんか。他市における好事例がどのような形で

答

他市における好事例がどのような形で

問

できるかどうかかわかりませんが、調べてみたいと思います。

答

再整備基本・実施設計業務は本年2月に受託業者が決定し、9月以降に再整備工事費等を予算化し、令和8年度末でのオープンを予定しています。

問

設計の入札不落が続いたが原因は。市役所内部では判明せず、県まちづくり部建築課・消防本部等からの助言を受け業務内容を一部見直しました。

答

設計の入札不落が続いたが原因は。市役所内部では判明せず、県まちづくり部建築課・消防本部等からの助言を受け業務内容を一部見直しました。

丹・まごころ



市民に対して丹・まごころを持って進めているか

市民と行政、双方にとってよりよい形で進めていきたいと思えます



問

4月から民間委託になるアフタースクールにおいて、給与に差がある中、委員会受託事業者による差の解消についての検討をお願いしているとの説明があったが、その後進展はあったか。

答

委託料の範囲内で差を解消するのは難しいです。このため市として給与は給与、賞与の差を解消するよう進めてまいります。

問

同一業務、同一賃金のもと、賃金差について職員の方々は納得されているのか。対象職員8名に雇用条件の説明と個別面談があり、8名全員が継続を希望され、一定の理解は得られたと考えております。

答

一定の理解は得られたと考えております。

問

4月から自治会にお願いしている配布物の受け取り日が変更になるが、負担が増えるのではないかと。自治会等の負担が増えるというお声もあり、既に市民目線で善処するように指示をしたところです。

答

変更等する時に、事前相談し、相手から回答必須で受け取る形をとれないか。特に運用を変更するときは、双方にとってよりよい形を確認したいと思えます。

問

特に運用を変更するときは、双方にとってよりよい形を確認したいと思えます。

答

特に運用を変更するときは、双方にとってよりよい形を確認したいと思えます。



いっせい 議員
おた 太田

令和7年度予算の将来 財源見通しは

財政健全化を図り持続
的な財政運営に配慮し、
事業に取り組みます



問 予算額が約50億円増額となつていく。将来に向けた財源見通しの考えは。

答 事業費の増額に伴い、一般財源が増額となる一方、働き手世帯の減少が市の税収に影響を及ぼす可能性があり、有利な国県の補助金や市債等により将来負担を平準化し対応します。

問 青垣地域の24時間消防・救急駐在の進捗と青垣診療所の工事の「居ながら施工」への対応は。

答 青垣救急駐在所の全日24時間体制の実現に向け検討を進めています。青垣診療所の工事については診察環境の支障とならないよう、安全確保に配慮してまいります。

問 老朽化する上下水道のインフラ施設に対する考え方は。

答 30年先を見据えた新水道ビジョンを策定する中で施設統廃



のりお 議員
ひがさか 東坂

「丹波の背骨」幹線道路整備の提案について

国・県道路計画の動きを見ながら地元要望を重視し進めていきます



問 春日ICから市島駅付近を通過し丹波竹田駅に至る北ルートと、氷上ICから医療センター付近・石戸を通過し谷川駅に至る南ルートとを新設し、丹波市内の移動時間短縮を図る「丹波の背骨」幹線道路を提案する。時速60kmの自動車専用道路とし、北端の丹波竹田駅と、南端の谷川駅とでJRに接続する。市の考えは。

答 市としては、まず国道175号「東播丹波連絡道路」の全区間の早期開通に向けて、要望活動に取り組んでおります。

問 丹波市として、最も望ましい道路網のプランをしっかりと策定し、これと整合するように国・県に働きかけ、調整すべきでは。

答 国・県への要望について、関係市町と協力し、地元の方々の熱い思いも伝えながら、進めてまいります。

問 部門横断的な「戦略室」を設置することで、重点課題に戦略的に取り組むことが可能になる。市の考えは。

答 現行の体制で十分だと考えます。



ひろし 議員
とくら 十倉

多文化共生社会の実現 に向けた取組について

やさしい日本語や多言語による情報発信に取り組んでいきます



問 外国人市民が必要な情報を受け取りにくい現状に対し、今後、どのように取り組むか。

答 令和7年度には、生活全般に関する必要な知識や情報が掲載された生活ガイドブックを「やさしい日本語」で作成し提供していきます。

問 災害発生時に、外国人市民が迅速に情報を入手する方法や現状の支援の状況はどうか。

答 日本語を含む12か国語の言語に対応する「ひょうご防災ネット」アプリを活用した情報発信を行っています。今後、災害時



ゆうき 議員
いわた 家田

自治基本条例の検証を行うべきではないか

市民認知度を広める取組を行い、検証につなげてまいります



問 条例第17条「市民同士で意見交換できる場の提供」は、行政改革プランにおいて実施されたか。

答 実施しておりません。

問 条例第17条において条例違反と見受けられる発言があったが、条例第44条（条例の見直し）に沿って検証を行うべきではないか。

答 まずは条例の認知度を高める必要があると考えています。

問 条例を運用するにあたり、責任と課題はどこにあるのか。

答 ガイドラインの所管はまちづくり部にあります。条例の遵守を徹底するため、改めて全部署に通知をします。また、各担当部長が集まる政策会議でも周知を図ります。



ひろた 議員
ひろた 広田まゆみ

男女共同参画推進のため、女性議会の開催を

参加人数が集まるようなら、開催したいと思



問 3月8日は、「国際女性の日」と国連が定めているが、女性の意思決定の場への参画が進んでいない。女性議会を開催し、女性の市政への参画を推進しないか。

答 女性議会は、女性が政治に関心を持つための機会として有効であると考えられます。市としては、地域活動や社会活動において女性自らが意思決定過程に参画するために、女性自身が意識を高め、行動することの必要性を理解する必要があります。まずは、そのキャリア形成を段

問 本条例は15年以上見直しが行われていない。この状況について、市はどのような考えか。

答 条例に記載されているから実施するとなると形骸的な作業になりかねません。具体的な課題というものが無いと、議論のしようがないと考えています。

問 万博閉会後の丹波市観光振興について、今後の展開計画は。

答 市外の方に丹波市を知っていただき、来丹していただくためには、SNSによる発信や市外イベントでのPRなど、誘客及び周遊促進につながる事業を継続して取り組む必要があると認識しています。

問 自衛隊に高校3年生の住民基本台帳の写しを提供しているのか。閲覧のみ許可しているのか。

答 住民基本台帳法に基つき、法令で定める事務の遂行のために必要であるときに国または地方公共団体は住民基本台帳を閲覧することが可能となっております。閲覧状況については市のホームページで公表しております。



あきふみ 議員
ほそみ 細見

防衛フェスタの丹波市 後援は問題でないか

防衛フェスタの丹波市後援は問題があるとは考えておりません



問 防衛フェスタは、丹波市防衛協会主催で誘導弾や榴弾砲の兵器も展示され、職業説明会も行われている。住民の多くは二度と戦争は嫌だと思つている。日本国憲法は第9条に戦争放棄、戦力不保持、交戦権否認を定めている。また、丹波市は非核都市宣言を行っている。この2つの主旨に照らして市は後援すべきでないと考えらるがどうか。

答 市の役割としまして、自衛官候補生の募集の事務・広報を行うことが自衛隊法施行令で定められております。その点を踏まえた上で、このフェスタ

問 丹波市後援名義の使用承認につきましては丹波市の関係規則に基づき、承認の可否を判断しており、後援は問題があるとは考えておりません。

問 自衛隊に高校3年生の住民基本台帳の写しを提供しているのか。閲覧のみ許可しているのか。

答 住民基本台帳法に基つき、法令で定める事務の遂行のために必要であるときに国または地方公共団体は住民基本台帳を閲覧することが可能となっております。閲覧状況については市のホームページで公表しております。



たかはし 高橋 まみ 議員

丹波市の地域計画、有機農業の推進について
市民視点で問題共有をしながら十分に協議し丁寧に進めていきます



問 法律の改定に伴う地域計画の策定について今後の課題と策定の進め方は。企業誘致の取組は視野にあるか。

答 農業に精通した方にも入っていたら、地域で協議していく場を設けて進めていくところです。市の職員も参加し、農法の考え方を先行する方法ではなく、地域の農地をいかに保全していくかという視点のもと、取組を進めていきたいと考えています。中間管理機構を通じて農地を管理し集約していく方向ではありますが、特に企業誘致までは進めておりません。

問 オーガニックレッジ宣言について

答 丹波市有機農業実践計画の中で国の水準を加味した上で適正な目標数値に改定し、会議や計画について市民の皆さんが参加できる機会が設けられないか、協議会の中で検討いたします。

問 ラジコン草刈り機の試験導入について

答 試験後、丹波全域で各地域の自治協議会で使用できるように、草刈り機の種類も含めて具体的に検証していきます。



おおがき としあき 大垣 利明 議員

中学校のクラブ活動は継続できるのか
生徒数の減少等課題はありますが現存するクラブは継続の方向です



問 外部委託する場合、そこに関わる費用、人件費等について、市からの補助はあるのか。

答 生徒が希望する活動を主体的に選択できる環境を整備し、持続可能な取組にするためには、かなりの費用がかかるため、期限を設けての一定の補助は必要と考えます。今後、受益者負担と公費負担とのバランスを検討し、国や県の考え方を、動向も見ながら適切な支援を検討します。

問 学校内におけるクラブ活動の必要性について、市としてはどのような認識を持っているのか。

答 部活動は、法令上の義務として実施されるものではないことから、参加に関しては、生徒の判断になります。しかし、部活動における役割は、体力向上や異年齢との交流、教師との人間関係等意義は大きいです。今後は、生徒数の減少や学校の小規模化においても、子ども達がスポーツや文化活動に親しみ、学校、地域全体で生徒の望ましい成長を保障し、学校と地域クラブと緊密に連携を深めます。



おshima けいこ 大嶋 恵子 議員

地域住民のニーズを丁寧に検討し、整備計画を進めています



問 漢方の里総合運動公園の一体的利用に向けた横断幕の設置方針はあるか。

答 横断幕設置の予定はありません。老朽化が進む菓草風呂改修計画は、約1億円の予算でリフレッシュ館、農産物加工施設、電気設備などの大規模な修繕を計画しています。



薬草薬樹公園 丹波の湯

問 TAMBALOOアドベンチャートレイル大会への支援を

答 TAMBALOOアドベンチャートレイル大会への支援を拡充することはできないか。
答 大会長として市長が携わり、職員ボランティアや補助金等の支援を行っております。トップダウンの支援よりも主催者と市が繰り返し協議しながら継続的な大会運営が行われることが重要だと考えております。

丹波市の明日がみえてくる！ 傍聴してみませんか？



○ 児童・乳幼児 同伴の方の傍聴ができます

※ 議長の許可が必要となります。



本会議場がある本庁舎3階の議会事務局窓口でお声かけください。

○ 手話通訳者を配置します



手話通訳を希望される方は傍聴を希望する日の7日前までに、議会事務局までお申し出ください。

なお、希望を受けてから手話通訳者の手配を行いますので手話通訳者の確保ができず、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

本会議や委員会の視聴は パソコン・スマホが便利♪



動画配信

市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットで動画配信しています。

録画映像も公開しておりますので、見逃した方もパソコン・スマートフォンでご覧になれます。

(録画映像は会議終了後、1週間程度で公開)

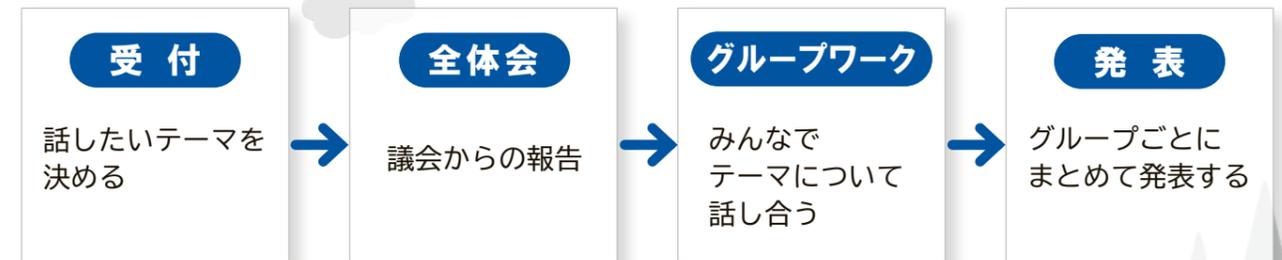
全国各地から 視察を受け入れました

丹波市議会では、議会改革や広報広聴活動などの視察を受け入れています。令和6年度は全国各地から7つの市町議会にお越しいただきました。

視察受入れ議会	視察内容
令和6年 4月 北海道江別市議会 (広報・ミライプロジェクト・意見交換会)	
7月 茨城県笠間市議会 (議会改革・議員定数)	
大分県中津市議会 (広報・意見交換会)	
8月 広島県三次市議会 (広報)	
10月 兵庫県洲本市議会 (広報・ミライプロジェクト・意見交換会)	
北海道恵庭市議会 (ミライプロジェクト)	
令和7年 2月 福岡県大刀洗町議会 (広聴・ミライプロジェクト・意見交換会)	

意見交換会を開催します！

当日のイメージ



参加費
無料

事前申込
不要

意見交換会の日程

班	日時	会場
1 班	5/12 (月) 午後 7 時～	氷上住民センター
	5/13 (火) 午後 7 時～	山南住民センター
	5/14 (水) 午後 7 時～	ライフピアいちじま
2 班	5/14 (水) 午前 10 時 30 分～	市民プラザ
	5/14 (水) 午後 7 時～	柏原住民センター
	5/15 (木) 午後 7 時～	ハートフルかすが
	5/16 (金) 午後 7 時～	青垣住民センター

今回のテーマ

- A: 地域づくり教育
- B: 防災・減災 観光・産業振興
- C: その他 (市政全般)

- 【1 班】家田・大嶋・十倉・大垣・奥村・細見・酒井・広田・谷水
- 【2 班】太田・前田・須原・高橋・小川・西本・吉積・足立・東坂

事前申込が
必要です！



意見交換会

参加時の注意事項

主催者の広報活動、記録のために録音、撮影をさせていただきます。また、広報紙に写真を掲載させていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。参加者による無断録音・撮影は固くお断りいたします。

託児・手話通訳希望の方へ

市民プラザ会場のみ託児室の設置と手話通訳者の配置を行います。

5/7 (水) 正午までに
議事事務局へお申込みください。
※ 費用は無料

お問い合わせ

丹波市議会事務局
☎ 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
メール
gikai@city.tamba.lg.jp

教えて！ 議会ワード No.15

ぎけつ 「議決」とは？

議決とは、議案などに対し議会の意思（可否）を決定することで、次のような種類があります。

議決の種類	関連する議案
可決・否決	予算、条例、契約、意見書、決議、その他
認定・不認定	決算
承認・不承認	専決処分
同意・不同意	人事案件
採択・不採択	請願
回答	諮問

知ってる!?

ギカイクイズ

高校生のアイデアでスタートした「知ってる!? ギカイクイズ」。今回で15回目です。議員や市議会のことを知る良い機会ですので、ぜひ皆さんで考えてみてください♪

【問題】

国が定めるルールは「法律」。
市が定めるルールは何か？

- ① 条約
- ② 憲章
- ③ 条例



※ 答えは 17 ページの一番下

FM805たんば

「議員さんこんにちは！」で
「たんばりんぐ」情報発信中！

議会をもっと身近に

放送日

4月29日(火)
午後8時30分～
※ 再放送は
5月4日(日)
午前10時30分～



フェイスブックでも 市議会情報を発信中

丹波市議会では、本会議や委員会の日程のほか、市議会からのお知らせをフェイスブックでも配信しています。



6 月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

* 上記の日程は変更になる場合があります。最新の情報はホームページなどでご確認ください。



3月定例会
新年度予算
新年度予算
新年度予算
ギロンの論点
審議結果
「ココが聞きたい!」
一般質問
「ココが聞きたい!」
一般質問
「ココが聞きたい!」
一般質問
お知らせ
意見交換会
お知らせ

子どもが遊べる遊具がある公園があるといいな。

商店街に観光用の無料駐車場を整備してほしい。

みんなの 意見を

高齢者のためのおしゃべり横丁があればいいな。

たんばりんぐに

中学校の給食無償化になり、大変助かります。小学校の給食無償化も進めてほしい。

高齢者の介護難民解消のため、介護施設を増やしてほしい。

下記の方法で意見の投稿を受け付けています。

1. フォームで回答
2. FAX
3. 郵送



①～④の事項をご記入ください。

- ① 氏名
- ② 年代
- ③ 連絡先電話番号 または メールアドレス
- ④ 市や議会に対する思い・意見

※ 投稿内容を正確に把握するため、問い合わせをさせていただく場合があります。

※ 投稿内容は議会だよりに掲載されることがあります。掲載にあたり、編集を行う場合がありますのでご了承ください。

【FAX番号】0795-82-1523

【郵送先】〒669-3692

丹波市氷上町成松字甲賀1番地 丹波市議会事務局 宛

発行：兵庫県丹波市議会
編集：広報広聴委員会
〒669-3692 兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	〔発行責任者〕
大嶋	東坂	吉積	酒井	十倉	高橋	家田	谷水	雄一
恵子	範雄	毅	浩二	浩	まみ	優樹		



次は6月定例会！
5月には市民との意見交換会があります。
皆様のご参加をお待ちしております。